



# 酒田市中学校 部活動改革だより

第1号  
2026・4・10  
教育委員会  
0234-26-5775

## 「改革推進期間」から 4月1日～ 「改革実行期間」へ! ～ 休日は地域クラブでの活動へ～

酒田市では、令和5年度からの「部活動改革推進期間」に地域移行の**実証事業**を3年間行い、ほぼ100%の部活動が地域展開しました。国としても、令和8年度からいよいよ「部活動改革実行期間」に入ります。酒田市の休日の地域クラブは、すでに活動をスタートさせているクラブもありますが、まずは中学生の活動環境を整えるために、令和8年4月1からはすべてのクラブの活動がスタートします。また、それを支える体制の整備は、改革実行期間の前期に徐々に行っていきますので、その都度お知らせしていきます。

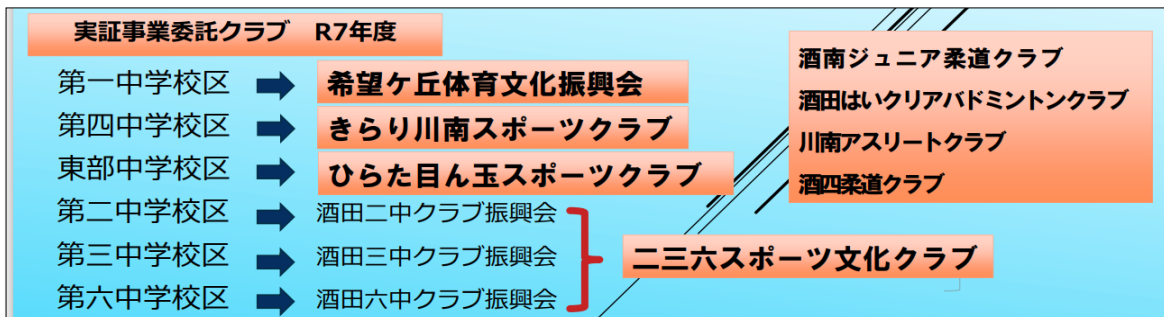
なお、平日の活動については、条件が整っている地域クラブについては、無理のない範囲で活動することは可能ですが、市としては、今後、平日の地域クラブ活動実施の可能性について、検討を重ねていきます。

※ 休日 … 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始の休日  
平日 … 休日以外の日

		改革実行期間 前期			改革実行期間 後期		
		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
平日	学校部活動	継続実施					
	地域クラブ活動	検討			試行		
休日	学校部活動						
	地域クラブ活動	展開・体制整備					

中間評価

「実証事業」は、国からの委託金をもとに下記の8つのクラブをお願いしてきました。



各クラブに、実証してみて「良かった点 (○)」「改善が必要な点 (▽)」「要望 (・)」を聞いたところ…

- <委託について>
- 指導に対しての**責任感**が高揚した。
  - 指導者へ**謝金**を渡すことができた。
  - **地域クラブ**として**認知**された。
  - ▽ **事務負担**が大きい。
  - ▽ **活動実績**の把握が容易でない。
  - ▽ **受益者負担**への理解

- <受け皿について>
- **専門的な指導**が受けられる。
  - **選択肢**が広がる。**継続**して活動できる。
  - **外部からの評価**が上がった。
  - ▽ **生徒の評価場面**が減る。
  - ▽ **学校部活動の考え方**の押し付け。
  - ▽ **学校施設利用**が難しい。

特に良かった点として、生徒にとっての選択肢が広がったり専門的な指導が受けられたり等が挙げられます。これは、部活動改革が目指していることでもあり、成果ともいえます。また、指導者の責任感の高まりもあげられますが、これは、活動計画の立案と実施報告、謝金をお渡ししたこと等がその理由と考えられます。しかし、そのために事務処理の負担が増えたので、改善していかなければならないと考えています。

### <要望等について>

- ・ 事務手続きの簡略化
- ・ 指導者のレベルアップ
- ・ 体育施設の充実、施設利用の優先権、減免措置
- ・ 指導者謝金の予算化
- ・ 団体資格の明確化

「学校部活動の考え方の押し付け」とのお答えがありましたが、これについては、地域クラブは「部活動ガイドライン」を守ることが大事な条件となっています。なぜなら、生徒の心身の健康、生活リズムの維持を大切にしているからです。この点は、皆さんから特にご理解いただきたい点です。よろしくお願いします。

要望等にある「施設利用の優先権」については、社会教育施設は難しいのですが、学校施設（体育館、グラウンド、道場、音楽室等）は地域クラブが優先的に利用できるようにしていく予定です。



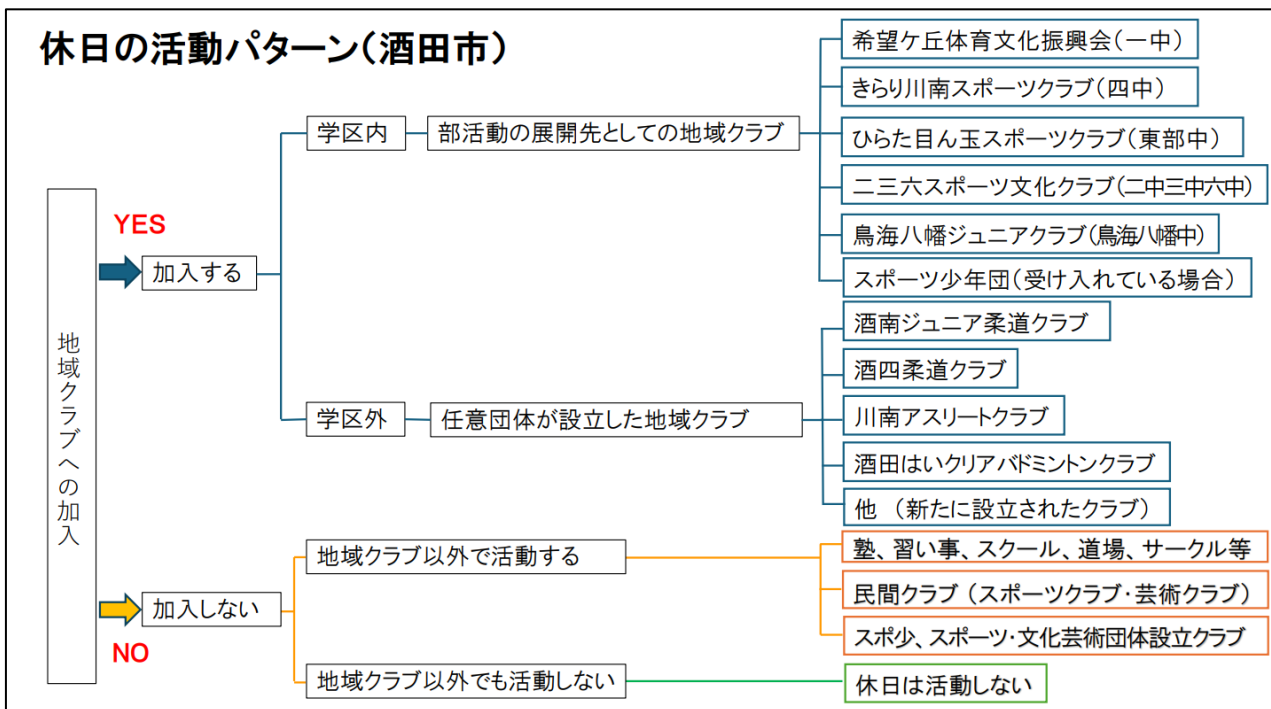
## 令和8年度～10年度版

### 「酒田市中学校部活動改革 基本方針」作成中！

酒田市では、令和7年度に、「生徒にとって望ましいスポーツ・文化芸術環境の構築」と「教員の働き方改革の推進の両立」を目的とした部活動改革を進めるため、「酒田市中学校部活動改革推進協議会」を設置しました。1月27日に第3回目を行い、改革実行期間前期の基本方針について協議しました。その内容は、「案」として令和8年の5月に市ホームページ等でお示ししますので、ぜひお読みいただきご意見を頂戴したいと思いますので、よろしくお願いします。

### 休日の活動パターン例

酒田市では、現在様々な地域クラブが地域展開※中です。他にも休日に活動できるいろいろなクラブがあります。また、今後も増えていくと思われます。みなさんは、どのパターンを選択しますか？



#### ※「地域展開」

今までは、中学生のスポーツ・文化芸術活動は、学校の部活動で行って来ました。でも令和8年度からは、休日だけは、学校の先生とではなく地域の方々と一緒に活動していきます。そのことを「地域展開」と呼びます。地域展開したクラブでは、今まで以上にもっとたくさんの仲間と、いろいろな活動を楽しめるようにすることを目指しています。